

## 執筆者のプロフィール

(とびら)

石切山一彦 (Kazuhiko ISHIKIRIYAMA)  
株式会社東レリサーチセンター常務理事・シニアフェロー (〒520-8567 滋賀県大津市園山3丁目3番7号)。横浜国立大学工学研究科修士課程修了。博士(理学)。《現在の研究テーマ》高分子の熱分析, 工業材料の物性解析, マテリアルズ・インフォマティクス。《主な著書》“熱量測定・熱分析ハンドブック第3版”, (編集委員・共著) (丸善出版) (2020)。《趣味》能楽(舞囃子)。  
E-mail: kazuhiko\_ishikiriyama@trc.toray.co.jp

(ミニファイル)

松枝 誠 (Makoto MATSUEDA)  
福島大学大学院共生システム理工学研究科兼日本原子力研究開発機構廃炉環境国際共同研究センター (〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地)。福島大学大学院共生システム理工学研究科博士前期課程修了。修士。《現在の研究テーマ》放射性物質の分析法開発及び環境動態調査。《趣味》サイクリング。

高貝慶隆 (Yoshitaka TAKAGAI)  
福島大学共生システム理工学類環境システムマネージメント専攻, 福島大学環境放射能研究所(兼務) (〒960-1296 福島県福島市金

谷川1番地)。茨城大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。《現在の研究テーマ》濃縮分離法と高感度分析, ナノ微粒子制御, 放射性核種の分析方法の開発。《主な著書》“Agricultural Implications of the Fukushima Nuclear Accident (III)” (分担執筆), (2019), (Springer 社)。《趣味》剣道, 庭仕事。

(トピックス)

山本拓平 (Takuhei YAMAMOTO)  
岐阜薬科大学 (〒501-1196 岐阜県岐阜市大学西1-25-4)。アリゾナ大学大学院博士課程(化学)修了。博士(化学)。《現在の研究テーマ》ジスルフィド基の物理化学的性質に及ぼす隣接基効果に関する研究。  
E-mail: yamamotot@gifu-pu.ac.jp

南谷臣昭 (Tomiaki MINATANI)  
岐阜県保健環境研究所 (〒504-0838 岐阜県各務原市那加不動丘1-1)。東京大学大学院理学系研究科化学専攻。修士(理学)。《現在の研究テーマ》植物性自然毒による食中毒のトキシコビリジランスと質量分析。《趣味》自然探訪。  
E-mail: minatani-tomiaki@pref.gifu.lg.jp

(リレーエッセイ)

富永昌人 (Masato TOMINAGA)  
佐賀大学理工学部化学部門 (〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地)。熊本大学

院自然科学研究科。博士(工学)。《現在の研究テーマ》生体機能の物理化学的解明とエネルギー変換触媒への展開。《主な著書》三林浩二監修, “酵素トランスデューサーと酵素技術展開”, 第17章, (2020) (シーエムシー出版)。《趣味》仕事を兼ねたインドネシアの旅行  
E-mail: masato@cc.saga-c.ac.jp

(ロータリー・談話室)

竹中繁織 (Shigeori TAKENAKA)  
九州工業大学大学院工学研究院物質工学研究系応用化学部門 (〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1)。九州大学大学院総合理工学研究科博士後期課程退学。博士(工学)。《現在の研究テーマ》バイオセンサの開発, 4本鎖DNAに関連する分析法や分析試薬の開発。《主な著書》“CSJ Current Review 24 医療・診断・創薬の化学—医療分野に挑む革新的な化学技術—”, 企画・編集WG, 竹中繁織・長崎幸夫・杉本直己, 日本化学会編, (化学同人) (2017)。《趣味》読書・考古学。  
E-mail: shige@che.kyutech.ac.jp

## 訂 正

本誌 2021 年第 3 号の入門講座において, 題名に誤りがありましたので, 下記のとおり訂正いたします。

(誤) 入門講座 透過電子顕微鏡観察の試料調整 → (正) 入門講座 透過電子顕微鏡観察の試料調整